

## 編集後記

今号の特集が「都市環境の整備向上、都市基盤整備」という題目でしたが、少し目先を変えて「都市圏での共用しながらの施工」の苦労話にスポットを当ててみました。毎日の通勤途中に良く見かける風景です。「こんなところで良くやるなあ」「え、いつの間にココあたりしくなったの」結果だけでいうと、一瞬「便利になって良いじゃない」と感じますが、あっと言う間に日常に埋もれて行く運命です。業界人としては少々さびしいですね。

さて、その内情は、報文から読み取れるように、ほとんど「無理難題」。多分、実際に担当されている方々は、胃の痛くなるような思いをしながら、やるしかないと頑張っているとされます。そして、なんとかかんとか完成にこぎつけたという感じでしょうか。達成感より安堵感の方が大きそうです。

都市圏のインフラ、ビル類は40代50代、ちょうど私と同じ年ぐらいが多いと聞いています。もちろんまだまだ現役ですが、高齢化社会が加速しているのは、人もインフラも一緒のようです。それに伴って、共

用しながらのリニューアル、解体、新設施工が今後さらに増大していく事でしょう。

共用施工のポイントは、まず計測技術と管理手法、そして綿密な計画と実行というところにあると思われます。ある程度今号の報文を集める前に予想はしていましたが、どの施工事例も、最新の計測管理技術、手法が屈指されている事が良くわかりました。こういった経験値の積み重ねが、今後の施工に活かされて行くはずです。

と、ここまで書いて、朝起きたら「2020年東京オリンピック」でした。やったぜ！思わず、寝ていた奥様を起こしてしまいました。様々なご意見あろうかと思いますが、各々にとって夢であり、目標であり、責任でもある新たな未来に向けて、私自身も少し頑張ってみようかと考えています。

これで、今回のテーマである、共用施工が、都内各所で行われる事は間違いありません。加えて大突貫工事となるのも目に見えています。施工者側としては若干複雑な気分ではあります。

最後になりますが、お忙しい中ご執筆いただきました皆様には深く御礼申し上げます。（京免・川西）

## 機関誌編集委員会

### 編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
佐野 正道	新開 節治
関 克己	高田 邦彦
田中 康之	塚原 重美
中岡 智信	中島 英輔
橋元 和男	本田 宜史
渡邊 和夫	

### 編集委員長

田中 康順 鹿島道路(株)

### 編集委員

吉田 潔	国土交通省
持山 昌知	農林水産省
伊藤 健一	(独)鉄道・運輸機構
篠原 望	鹿島建設(株)
立石 洋二	大成建設(株)
藤吉 卓也	清水建設(株)
赤井 亮太	(株)大林組
久保 隆道	(株)竹中工務店
安川 良博	(株)熊谷組
川西 健之	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
岡田 英明	五洋建設(株)
齋藤 琢	東亜建設工業(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
相田 尚	(株)NIPPO
岡本 直樹	山崎建設(株)
原 茂宏	コマツ
山本 茂太	キャタピラー・ジャパン(株)
船原三佐夫	日立建機(株)
原口 宏	コベルコ建機(株)
石倉 武久	住友建機(株)
和田 一知	(株)KCM
江本 平	範多機械(株)
藤島 崇	施工技術総合研究所

### 事務局

日本建設機械施工協会

### 11月号「建築特集」予告

- ・新たな解体用車両系建設機械に係る労働安全衛生規則等の改正
- ・建設施工現場における省エネルギー化推進・低炭素型社会の構築への取り組み
- ・自動搬送システム
- ・140m超高層建物における閉鎖型解体工事「テコレップシステム」  
旧グランドプリンスホテル赤坂解体工事への適用
- ・HSPC 構真柱の開発
- ・環境配慮型ビル解体工法
- ・圧着接合による耐震補強技術 移動可能な耐震補強工法
- ・既存天井の後付け改修用「グリッドサポート構法」の開発
- ・超高層建造物を実現する、耐震安全性に優れた高張力円形鋼管の開発
- ・高さ300mへの挑戦（あべのハルカス）
- ・加速度センサーを用いたコンクリート打重ね時間管理システムの現場適用
- ・CFT-R 造を採用した高層複合ビルの施工  
CFT-R 造：鉄筋を内蔵したコンクリート充填鋼管構造
- ・ハイブリッド中間階免震改修（Hy-Retro 構法）の施工
- ・環境負荷の少ない解体工法「シミズ・クールカット」を開発・実用化  
SRC 造や RC 造をブロック切断解体

## 建設機械施工

### Journal of JCMA

第65巻第10号（2013年10月号）（通巻764号）

Vol. 65 No. 10 October 2013

2013（平成25）年10月20日印刷

2013（平成25）年10月25日発行（毎月1回25日発行）

編集兼発行人 辻 靖三

印刷所 日本印刷株式会社

## 発行所 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501；Fax (03) 3432-0289；http://www.jcmanet.or.jp/

施工技術総合研究所 〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支 部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話 (011) 231-4428
東北支 部 〒980-0802 仙台市青葉区二丁目16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支 部 〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話 (025) 280-0128
中部支 部 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10	電話 (052) 962-2394
関西支 部 〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支 部 〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話 (082) 221-6841
四国支 部 〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支 部 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-30	電話 (092) 436-3322

本誌上へ (株)共栄通信社までお問い合わせ下さい。

本社 〒105-0004 東京都港区新橋4-24-3 (エムエフ新橋9F) 電話 03-5472-1801 FAX03-5472-1802  
建設機械施工係